



平成26年 7月
TEL 645-1177(代表)

いざというときに、
あなたの**水の備え**はありますか？

飲み水の備え

生命維持に必要な水の量は、**1人1日3ℓ**。災害発生直後の飲み水を家族分備えましょう。

容器の準備

給水車などから水を運ぶための
容器を準備しましょう。

風呂水の活用

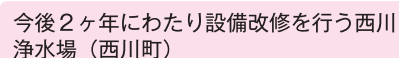
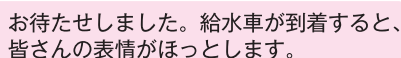
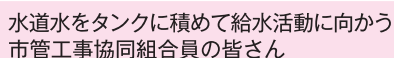
洗濯やトイレの流し水、防火用水
など、雑用水に使いましょう。

そのときは、突然やってきます ～昨年7月豪雨時の断水状況とその後～

当時の記録的な豪雨で原水が濁り浄水処理が出来なくなったため、村山広域水道（西川浄水場）から受水しているうちの6市町で断水となり、市民生活に深刻な影響が出ました。山形市では様々な対策にて断水を回避する中、東北各県より参集した水道事業体や山形市管工事協同組合と協力しながら、断水中の天童市と上山市などに向かう給水車に山形市の水道水を提供するなど、断水自治体の早期復旧に取り組みました。

山形市は、今後より一層災害に強い上下水道を目指して参ります。なお、村山広域水道を管理する県企業局では、西川浄水場の水処理と汚泥処理施設改修など、浄水能力の強化事業を現在進めています。

災害はいつ起きるか分かりません。日頃からの水の備えで、災害発生直後のあなたを守りましょう。



災害時に強い上下水道のために

上下水道部では、今年度水道配水管整備で約20km、公共下水道関係で約7kmの工事を予定しています。

工事の際は安全対策等に細心の注意を心がけていますが、お気づきの点は、いつでも上下水道部までお知らせください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

地震に強い管への更新工事にご協力ください

今年度から４年にわたり、松原配水場から山形駅方面に配水する幹線(配水幹線松原1号)を地震に強い耐震管に更新します。

- ・ 終日1車線減少による日中工事となりますが、主要交差点では交通の混雑緩和と安全確保のため夜間工事となる箇所があります。
- ・ 積雪前に工事終了予定のため、冬期間の工事は行いません。

